

おねえさんの

トシヨ
図書カツ

著者：春巻クリスティン



ADULTS ONLY
R-18
成人限定

登場人物



雪森 麻衣(ゆきもり まい)

図書館に通うおねえさん
海外のすごい大学を卒業している帰国子女
想像していたよりも住みにくい海外より、地元のほうが居心地が良く
めちゃくちゃ好きだったことに気付いて戻ってきた

意思が強く賢い女性だが、己の内なる欲望をまだあまり意識できていない



猫(ねこ)

ニャーと鳴く。いつもおなかをすかせている
人語を理解し喋るが、野良猫としてつましく暮らしている
とある研究所から漏洩した機密ナノマシンの突然変異により、人類を遥かに
超越した高度な超知能と次元を移動する異能を獲得したふつうの猫

律儀なので食べ物を与える人間にはこっそり不思議な恩返しをしてくれる



女の子たち(おんなのこたち)

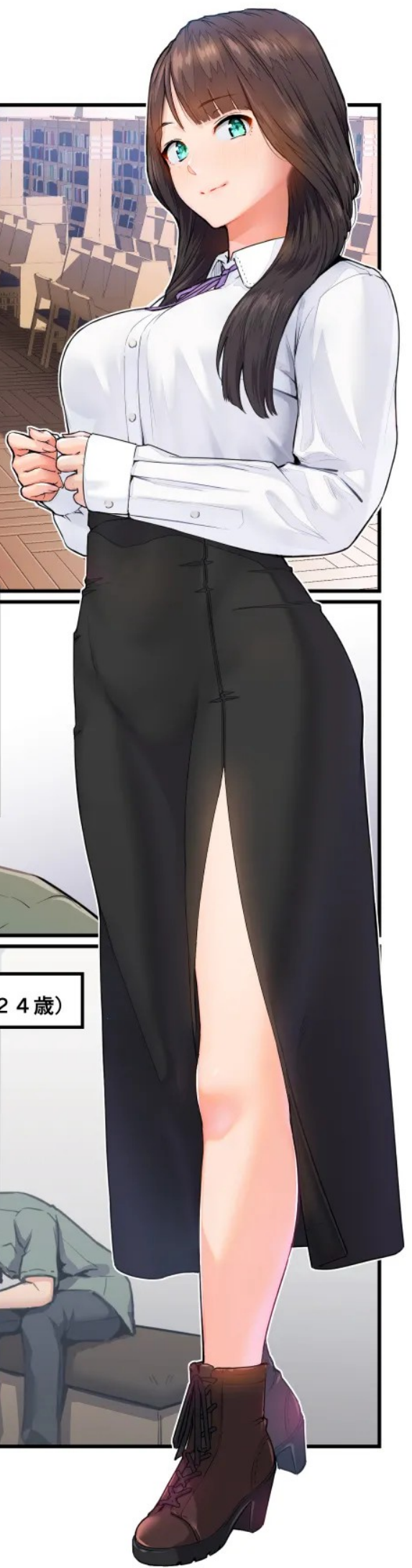
かわいい



『俺』さん

人生を諦観し、ちょっとり無気力になってしまっている

ノラ猫にエサをあげたりすることに生きがいを見出そうとしている
そうは言ってもカワイイおねえさんをみかけると肉体のモンスターが
大暴れでカチンコチンパッキバキ状態の前かがみである



数週間前—

俺のスマホにいつのまにか
妙なアプリがインストール
されていた

それは、ネットの都市伝説で
まことしやかに存在が囁かれて
いる

《ナノハック》アプリ
と同じものにみえた

いまや疫病対策の名目で
ほぼ全ての人間の体内に
ナノマシンが注入されている

行動履歴や病歴、資産
交友関係、健康状態—

全ての個人情報がこの
ナノマシンを介して
管理されていた

それが世界の常識だ

ウワサの操作アプリはヒトの
体内に注入されたナノマシン
ネットワークに干渉し

管理権限をハックする

これにより対象の人間の言動や
記憶まで操作可能なのだ
—とされていたが

高度に発達したテクノロジー
において、厳重なセキュリティを
突破することは

国の機密組織が莫大なコストを
かけなければ到底、不可能と
されているため

鼻で笑われる眉唾モノな
ウワサだった

このアプリも、そんなウワサを
模した愉快犯だろうと思っ
何度も削除を試みた

消しても、初期化しても
端末を変更しても
このアプリは復活してくる

うす気味悪さと同時に
抗えない興味と好奇心を
覚えた俺は

街の適当な人間に
そのアプリを試してみる
ことにした

そして

どしたん？

ウケル！

ちよま…！

カラダが
勝手に…！

驚くことに、実際にその相手を
思うままに操作できることを
確認できてしまったのだ…！

このアプリはホンモノで
他人を思い通りに操作できる—

とはいえ

このチカラで権力を手に入れる
だとか、そんな煩わしいものに
微塵も興味を持たなかった俺は

今日は
これだけか？

…まあ、いい

スミマセン

他に有益な活用方法を
思いつくこともなく

無気力な日々を
過ごしていた

そして、ある日—

彼女がそこにいた

俺は自分の指がスマホのアプリを操作するさまを

他人の指のように眺めていた

雪森麻衣 24歳

結構イイ大学出てんだ

名： 雪森麻衣 (ゆきもりまい)
性別： 女性
年齢： 24歳

… — 心身操作の設定 —
【性交同意】 積極的に同意
【操作への抵抗】 最弱
【身体操作範囲】 全て
【精神服従】 なし

【禁止行為】
操作の主導者が不利になる行為すべて

…この設定でいけるかな

ホモ



わたしはあなたに抱いて欲しいです

はい



雪森麻衣さん

キミ、俺とセックスしたいんだよね？

…!?

セツ…え、なに？

聞き間違い…だよな？

今の



…え…あ…わたし…何を!?

あーマジかいま？

こんなところで？

はい、わたしはあなたのことが大好きなので…

こんなところで急にセックスがしたくてセックス…したくて

は…

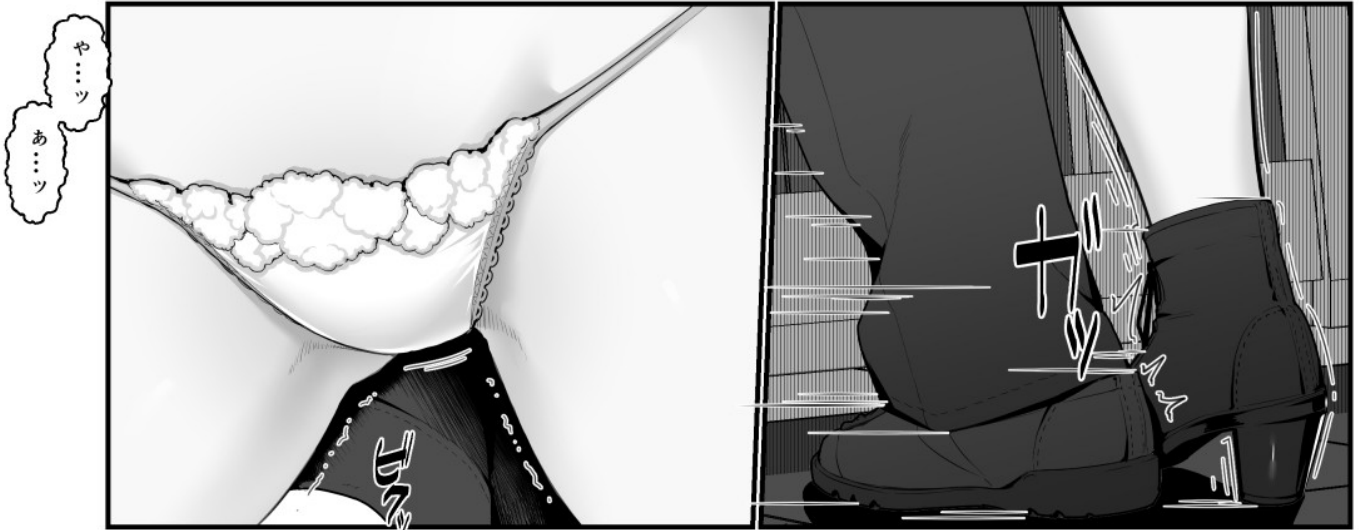
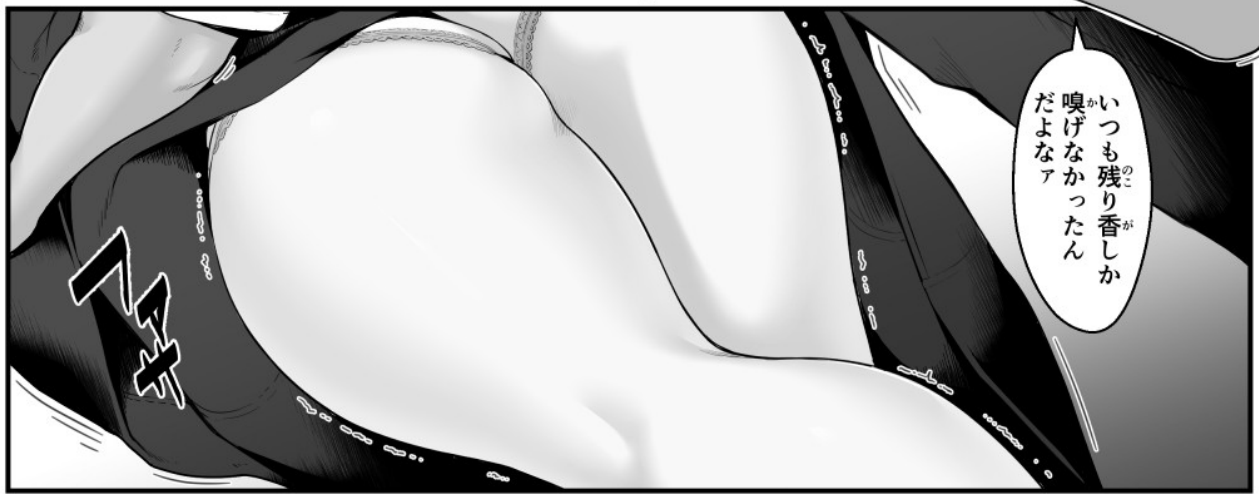
我慢できないの？しょうがないな

キミがそんなにしてほしいって懇願するなんて

わかったキミの望み通りにしてあげるよ

動けない…!?

…っ!?



ああア〜…!

これが麻衣さんの生おしり…!

ブル

お手入れされたきめ細やかなお肌…!

新鮮な桃みだいにイ〜イ香りだア〜…!

!?

こ、声が…!

助け呼べない…!?

ひ…あ…ッ

まわりに気付かれないうちに頂きましょうねー

や、ウソ…!

なんで…ッ!?

ブル

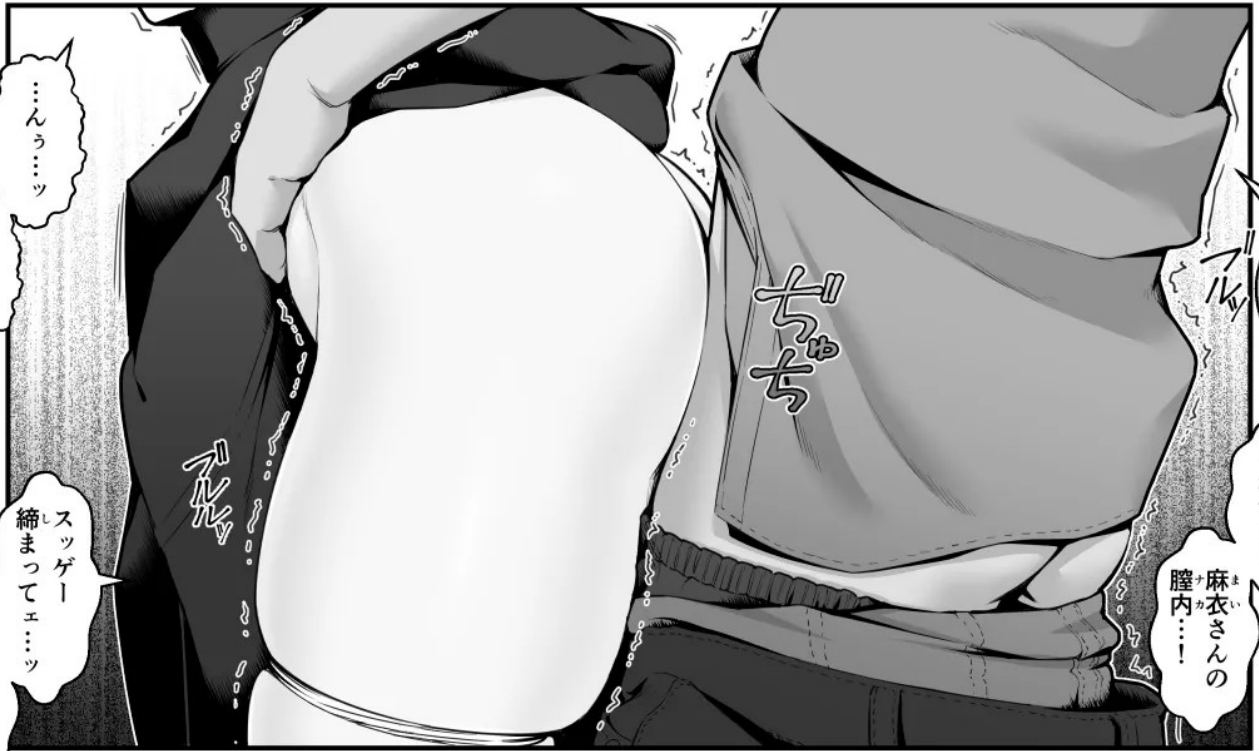
な、なんで!?

ブル

アノ



く...う...ッ



アア、アア...ッ

これが...!
麻衣さんの
膣内...!

ん...ッ

ん...ッ

スッゲー
締まってエ...ッ

あつたかい
よ...ッ



[性感帯]

感度300%

うオ…ッ

やわらかいの
に
すごい弾力だ…!

麻衣さんの
おっぱい…!

手のひらに
吸いついてくる…!

ゆざ

むい

ん…っ

あっ

や…っ

なに
なんで…!

なん…っで…抵抗…
できないの…!



わけが分からないうちに
めちやくちやに犯されて

意思に反して
おま〇こ濡らし
ちゃって…!

こんらん
混乱してる麻衣さん
カワイイよオ…!

はっちゃん

んん…っ

あ…っ

はっちゃん

のたっぷり精液
飲ませてあげる
からさア…!

今は鳴き声ガマン
しようね…!

麻衣さん…!

…お

麻衣さん

はっちゃん

ん…っ!

ん…っ!

アプリの指示に抵抗して
脚をとじようと
してる…?

見かけによらず
相当に意志力がつよいな

でも、麻衣さん

んあっ?

あっ!?

!?

そんなふう
に力んで脚
とじたら

膣もグイグイ
締まってきて

俺も麻衣さん

さつきよりよけいに
きもちよくなっちゃう
んだよなあ…!

あうんっ





だ、誰か...あ!

...やあっ!

んう...っ!

...?
なんの音...?

アあああッ
麻衣さん...ッ!
麻衣さん...ッ!

あっ

んう...っ!

は...っ!

あうん...っ!

あれ?
なんか...急に
ムラムラしてきたあ

このニオイ
なんだっけ...?



ヒ…ッ!!

精液ぜんぶ
射精すよ
飲んで…!

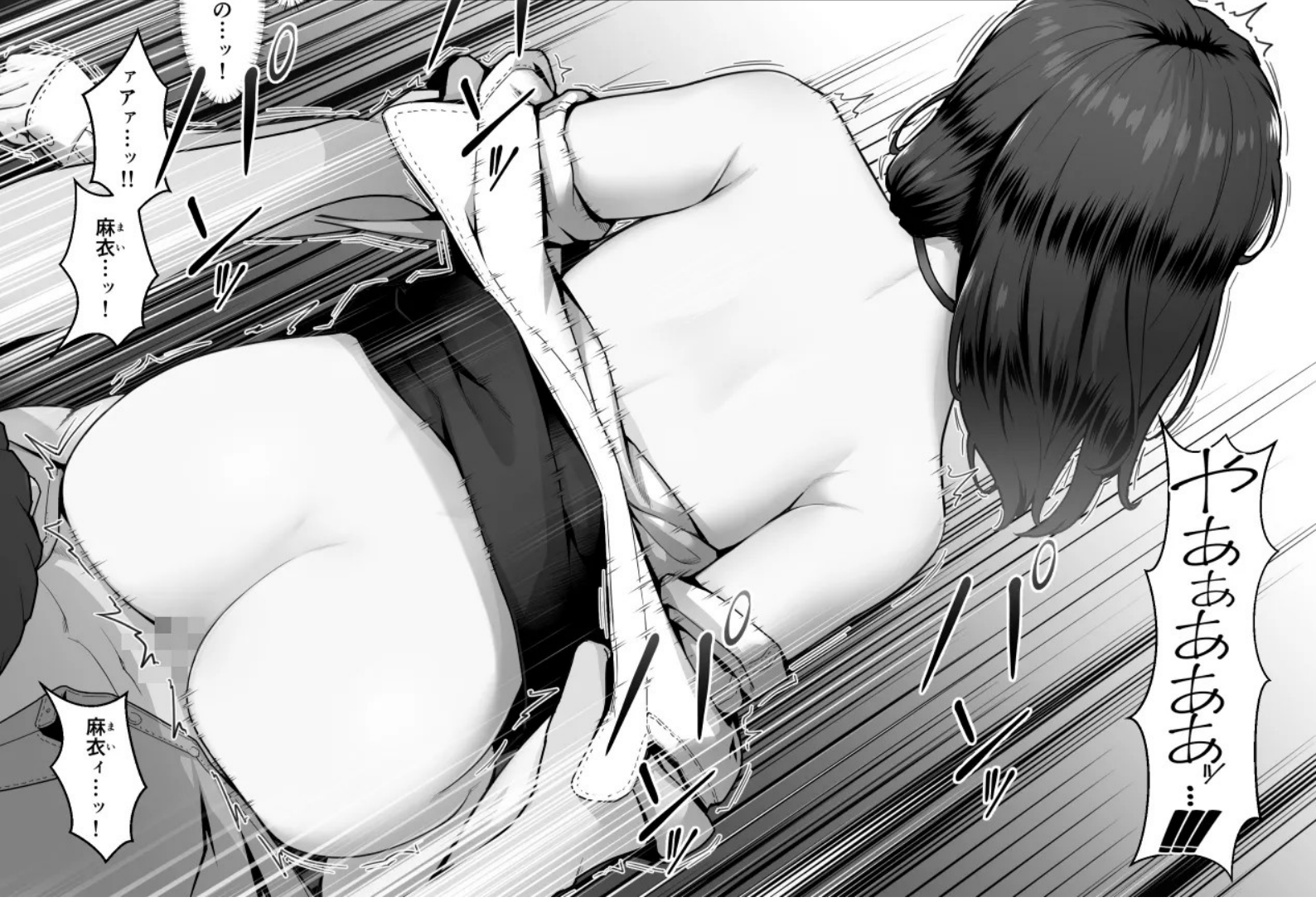
麻衣さんの
膣内に…!

射精るよ
麻衣さん…ッ!!

アア…ッ
射精る…ッ!!

ダ、ダメ…!

こんな…!
こん…なの…ッ!



アアア…ッ!!

麻衣…ッ!

麻衣イ…ッ!

やあまあまあ…!!!



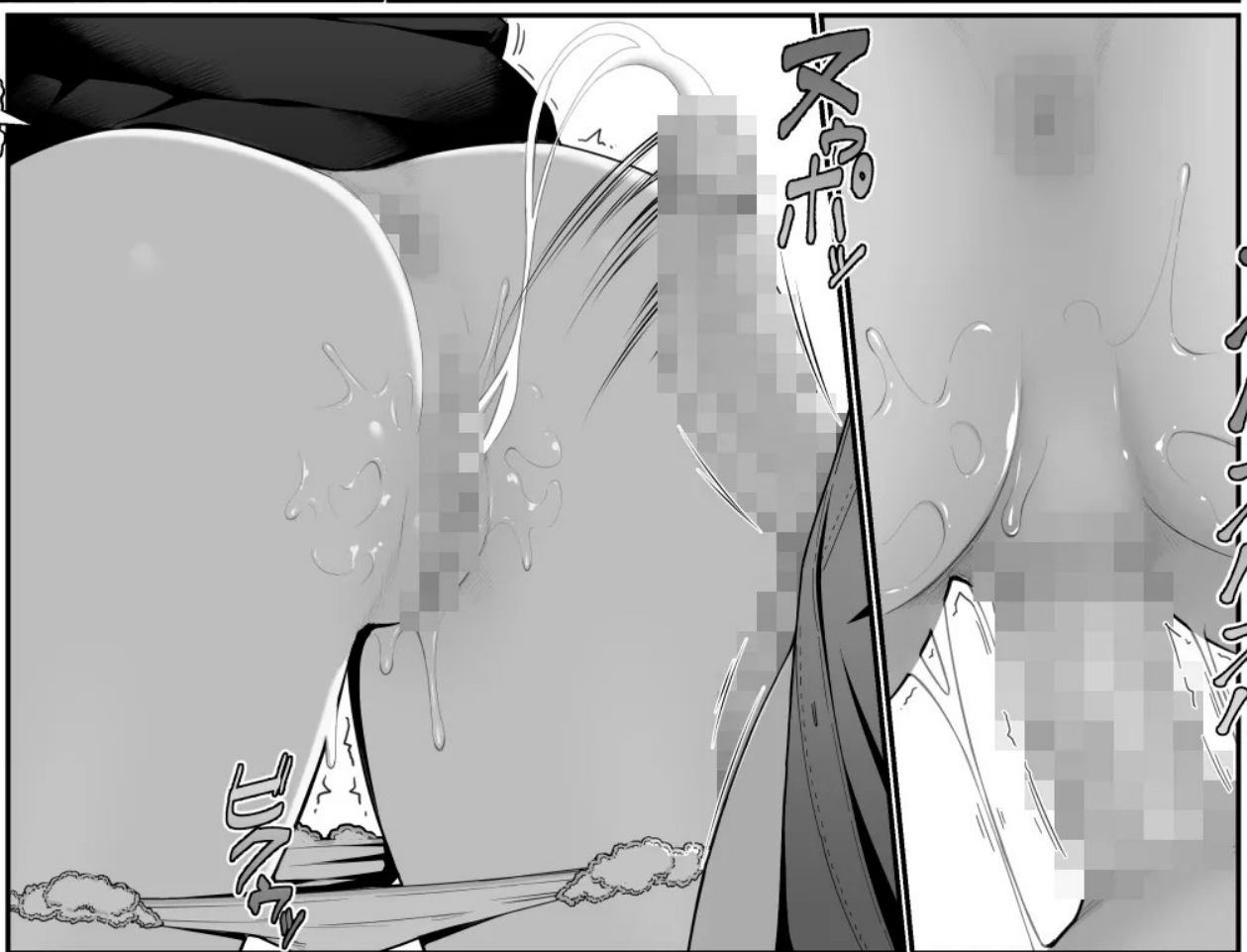
んやあうんツ...!!



アッ



やうん...ッ!



こういう時の
べんり機能
とかあったな

【人払いの結界モード】

他者に対して、指定範囲内のエリアまたは
指定の施設への侵入を禁止します
既に範囲内にいる人物を退去させます



— 詳細設定 —

【退去対象外】 警備 麻衣

ホーン

この結界ので
いいか

たしかー

いまのはさすがに
気付かれるか

ずわ

さっきから
へんな音が…

ずわ

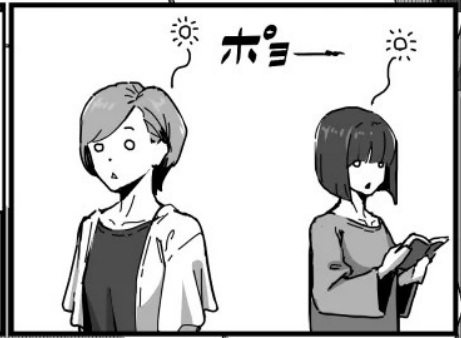
今の声なに？



スゲーな…

おー、みんな
退出していく

スタスタ



ホー



ほあ

あ…
ほあ

麻衣さん

カワイイ鳴き声を
聞かせてもらえるね

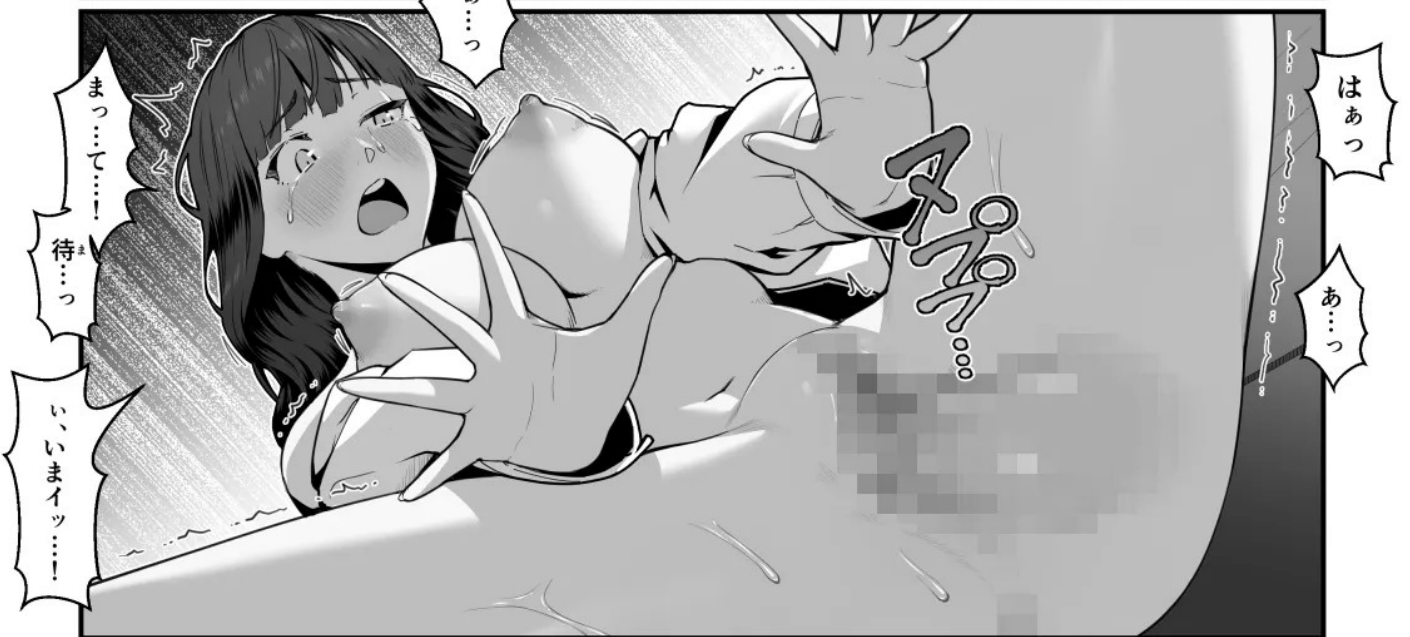
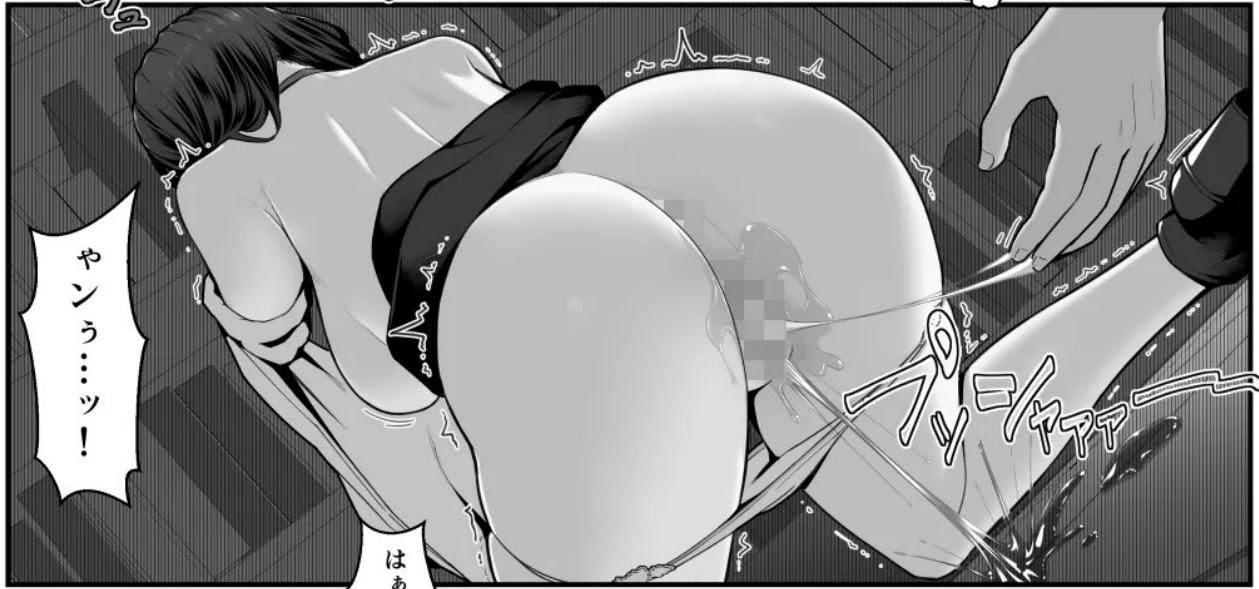
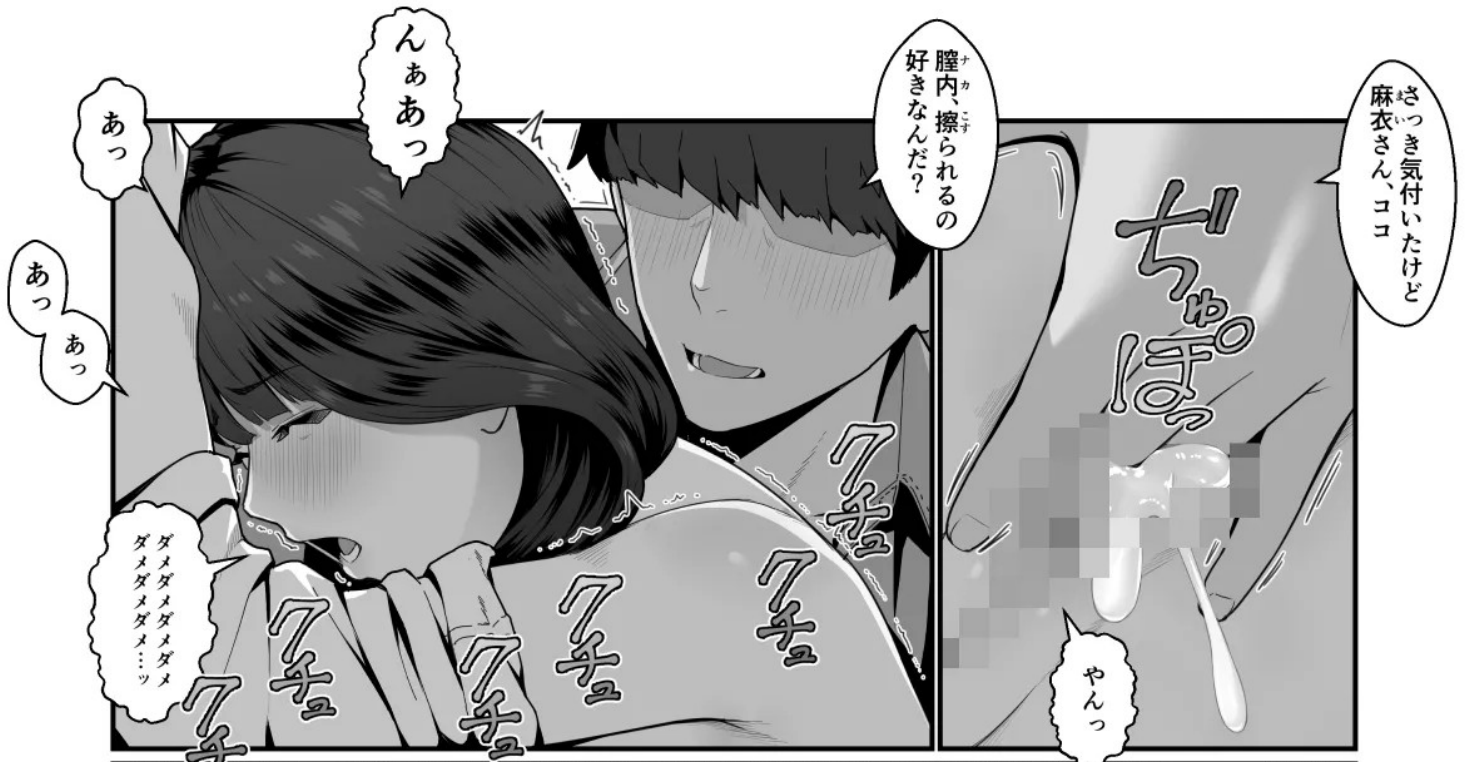
さてと
これで心置きなく

ついでに麻衣さんの操作も
一時解除してみようー

…や、や…あ…

ほあ

産まれたままのキミは
どんな反応をみせて
くれるのかな





おんんんん…ッ!

ヒクッヒクッ…

ほお…ッ

アッアッアッアッ

ヒクッ



あれあれ
挿入ただけで

ブルル

カラダ震わせて腰ビクビク
させちゃったねえ



もしかして
またイっちゃったの
麻衣さん…!

ゆさ
んうッ

ゆさ

や…ああ…

んっ

あんっ

イヤって
言いながら
めちやくちやマ〇コ
吸いついてくるじゃーん

ぬっ
ぬっ

ぬっ
ぬっ

ゆさ

いつも清楚で
綺麗な麻衣さん……!

あの麻衣さんが身体
ビクビクさせながら

ぢぢぢ

ぬぞん

ズ

ズ

やんっ♡

あっ

あうんっ♡

また股の間でオトコの
ち○ぽ咥えこんで

ヌルヌルま○こ
きゅうきゅう締めながら
舌を絡めてきてる……!

くろくろ

ポ

ん

ふっ

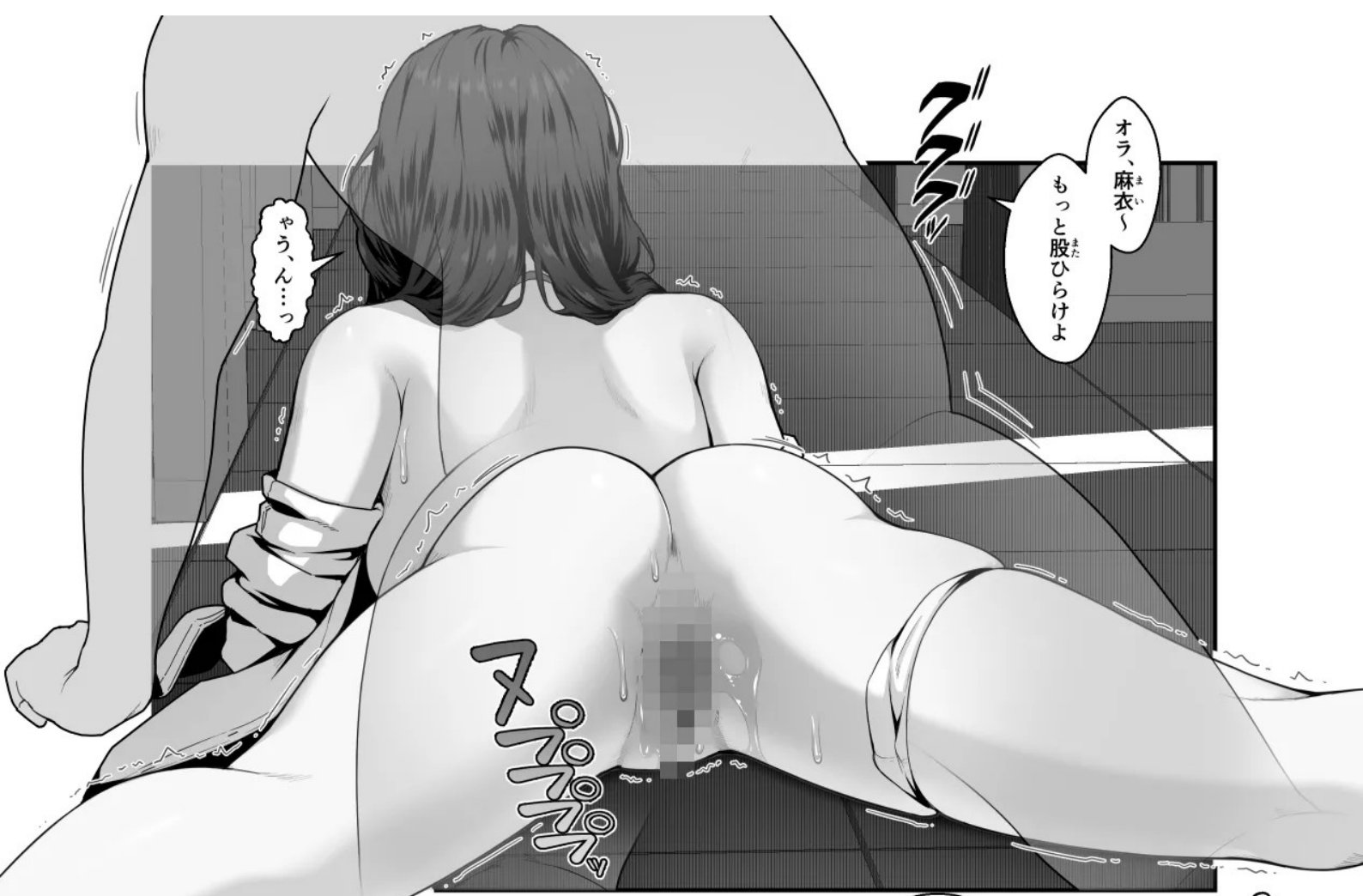
……んんん……ッ!

……ッ!

んっ♡ふ

ズ

ズ



やうん…っ

オラ、麻衣まい！
もっと股またひらけよ

フ
フ
フ
フ
フ



アあああ！
気持ちまいイイよオ
麻衣まい！…！

会あったばかりで
好き放ま題、犯まされてる
のに…！

勝手にカラダが感じ
ちゃって、きもちくて
くやしいねエ、麻衣まい

ぬぬぢぢ

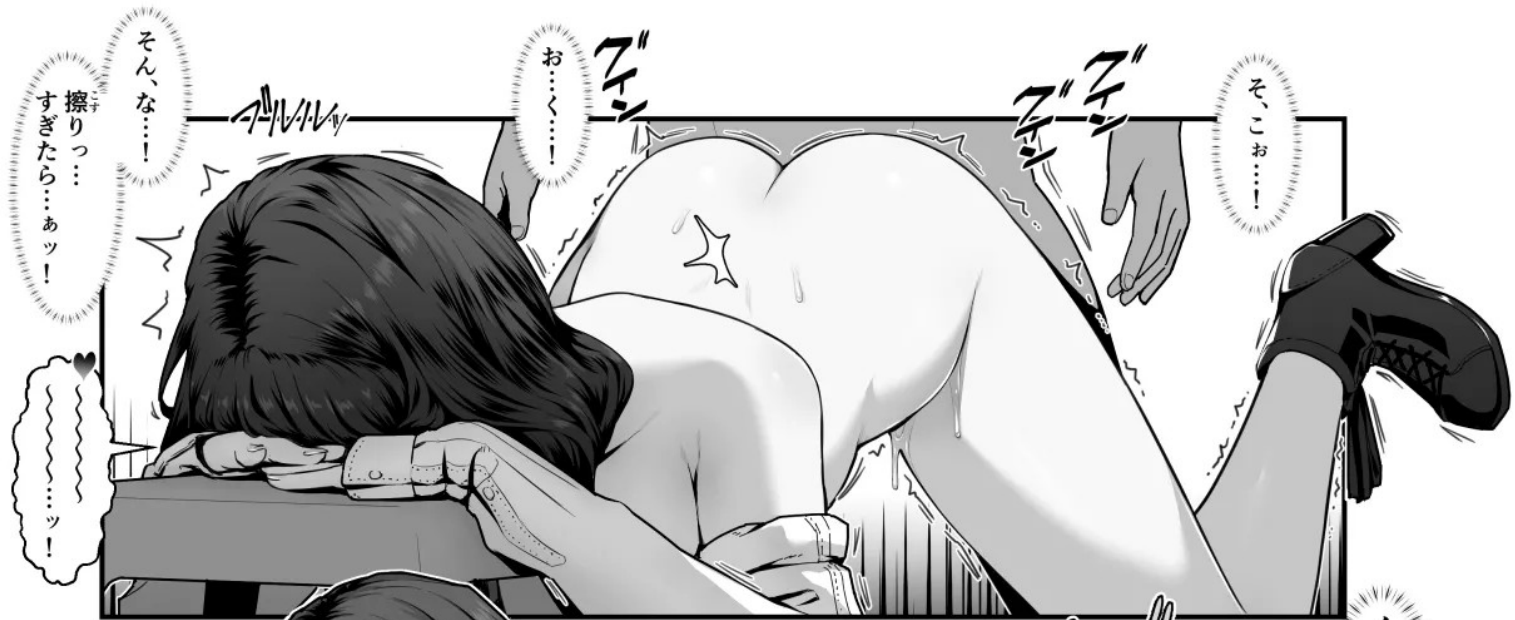
ハスハス

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

スベスベしはつとりの
モチ肌はしりはニク…ッ！
マシユマロみてーに
ちちほち締めちつけて
くくれてるよオ麻衣まい…！

ん…っ
ふ…ッ

んんんんんん…！

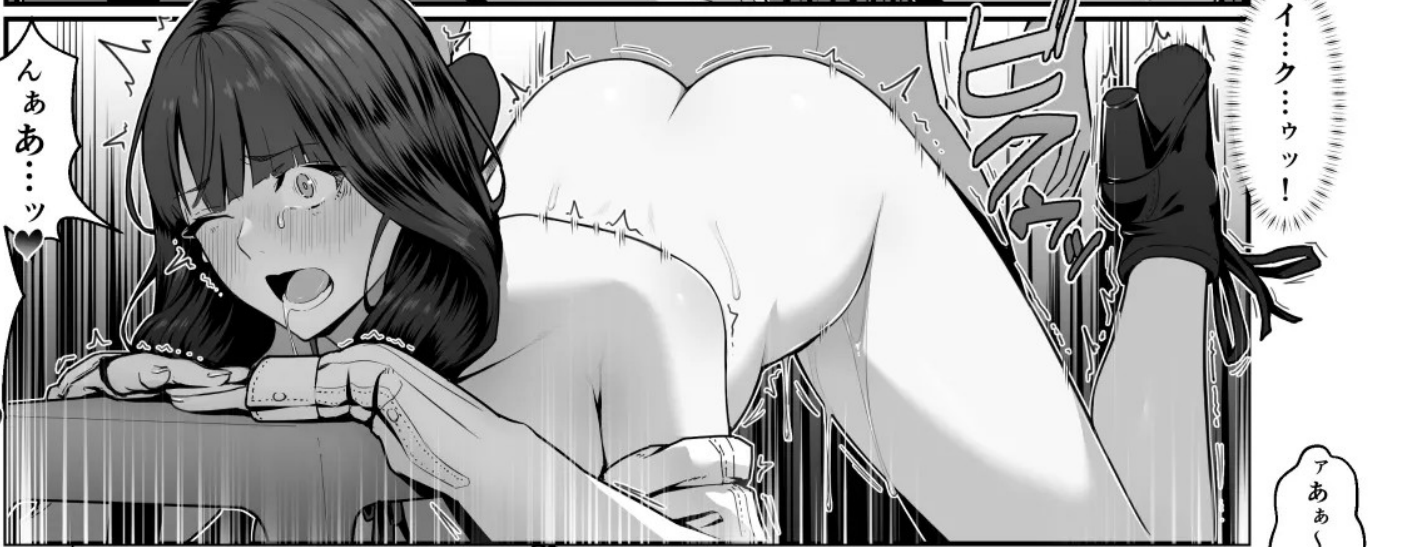


そ、こお…!

お〜く〜

そんな…!

擦りつ…
すぎたら…あッ!

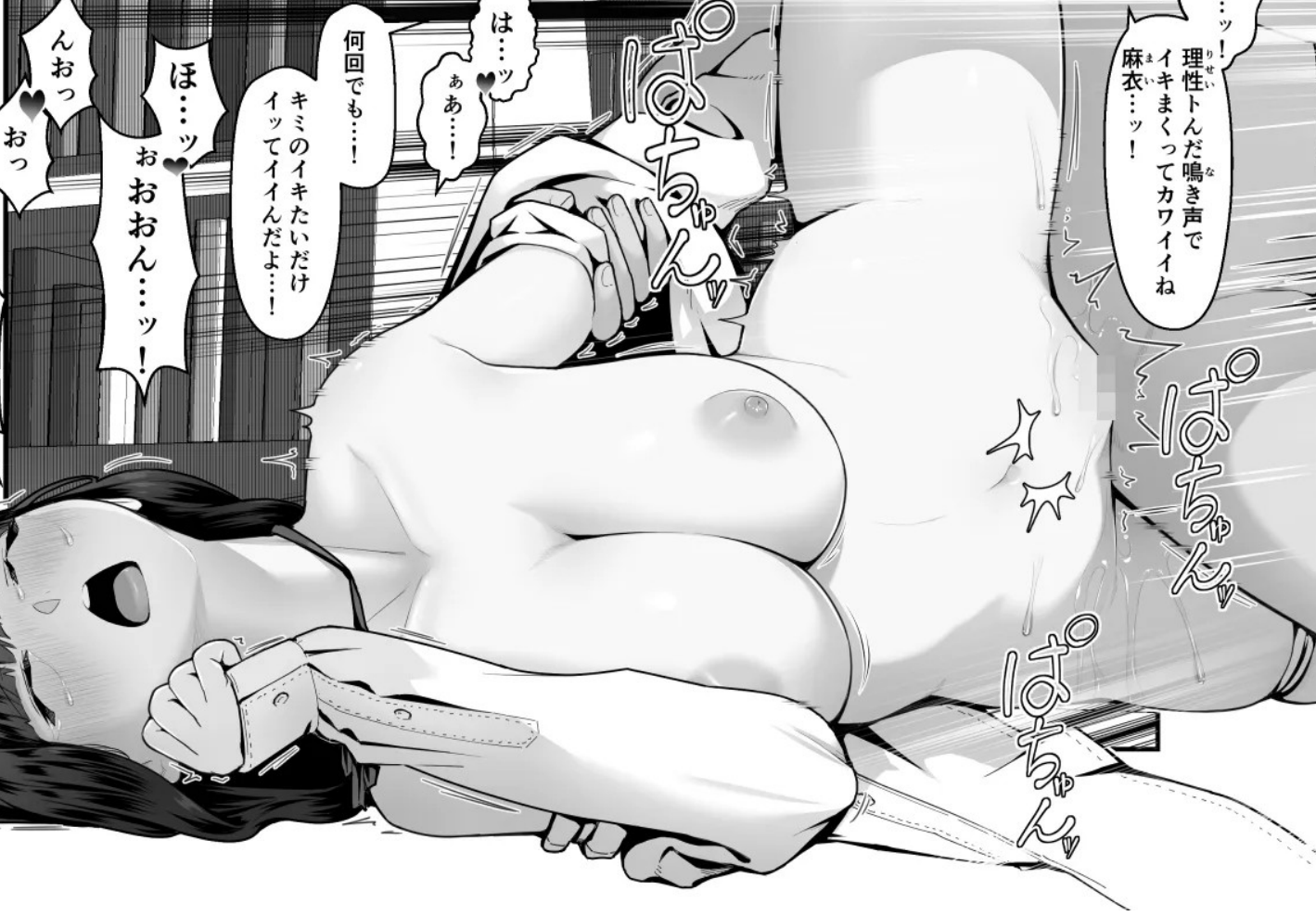


イ…ク…ウツ!

ゴクゴク

んああ…ツ

あ、はあ…ツ!



アああ…ツ!
理性^{りせい}トんだ鳴き^な声^{こゑ}で
イキまくってカワイイね
麻衣…ツ!

ぽっちゃん

ぽっちゃん

ぽっちゃん

は…ッ

ああ…!

何回でも…!

キミのイキたいだけ
イッてイイんだよ…!

ほ…ツ

おおおん…ツ!

んおっ

おっ

おっ

おおおん…ツ!



イッ
グ
グ
グ

あ

イッ
グ
グ
グ

ば
る
る
ん

ぶ
る
る
ん

ア
ッ
ッ
ッ

ア
ッ
ッ
ッ

麻衣
イ
イ
……
ッ!!

オ
ア
ア
ア
ア
ア
ッ!
麻衣
イ
……
ッ!

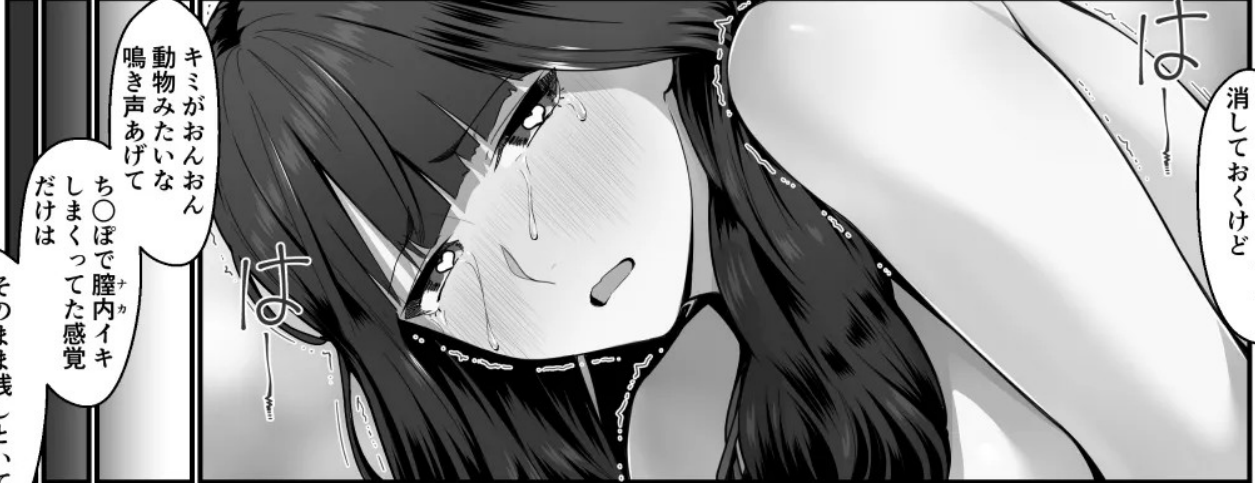
ぬ
る
る

ぬ
る
る



行動指示—
『まいにち図書館に
通って俺に会う』って

これから毎日
タップリ溢れるまで
膣内射精してあげる
からね、麻衣さん



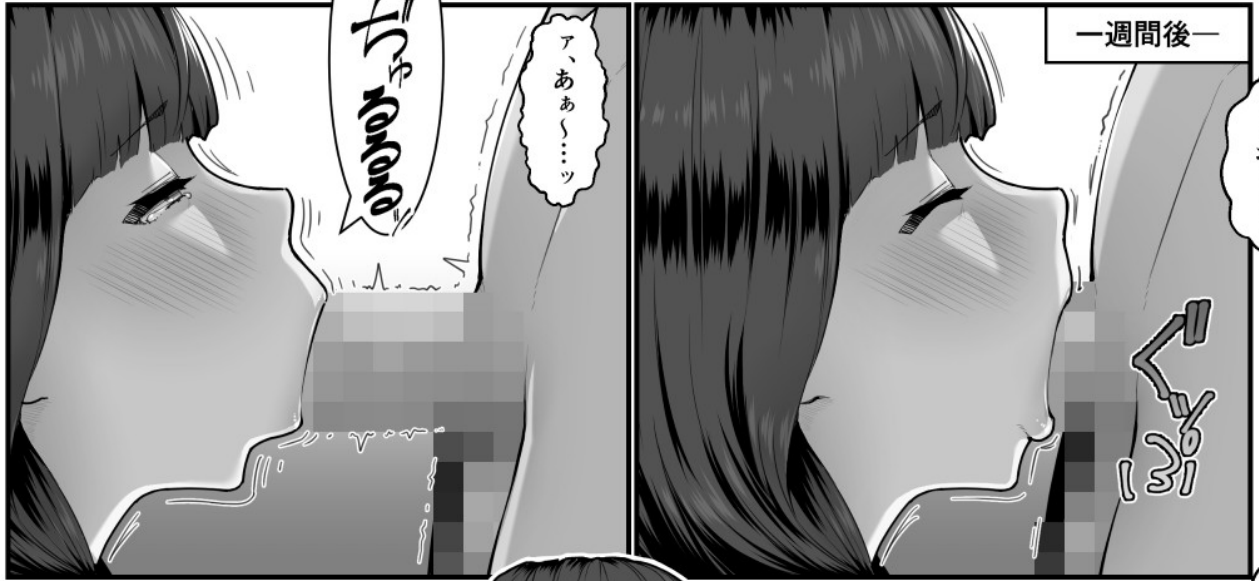
ああ
ここでの俺との記憶は
消しておくけど

キミがおんおん
動物みたいな
鳴き声あげて

ち○ぽで膣内イキ
しまくってた感覚
だけは

そのまま残しといて
あげるからね—

は



一週間後

お…おオ…ッ

ア、ああ〜…ッ

ア、ああ〜…ッ



麻衣さん、フェラすっごいよ…オ

俺は毎日、感度300%設定で数時間をかけた麻衣さんとの腔内射精セックスを繰り返した

一週間も経つともう最初のキスだけ操作したら

操作やめてもフツーに俺の思い通り

従順に身体をまかせてくれるようになった

記憶を消してるせいで俺とは毎回はじめてだと思ってるだろうけど

感度マシン設定した毎日の腔内射精セックスのせいで本能から淫欲ひき出されて

もう彼女の意思というより快感におぼれた彼女のカラダがち○ぽ求めてきてるみたいだ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

他の連中の前では
清楚で可憐な淑女の
麻衣さんが

ビクッ
ビクッ
ビクッ

俺の前では

ぬちゃあ



犯されてるのを
くやしそうに
認識しながらも



自ら激しく腰を振り
淫らに求めてくるー

あっ
あっ
きもちい...っ
おま〇こお...っ!

あっ

んああっ

おま〇こ
またイッちゃ...ッ!

やああああん...ッ!

あぶなっかしいんでもう
俺以外には反応しないよう
設定しておこう...



二週間後

—こんにちは

本、お好きなんです



【雪森 麻衣さんの性交履歴】



		(今日)
膣内射精 :	24回	+3
精飲 :	8回	+1
絶頂 :	33回	+5
失神 :	1回	+0

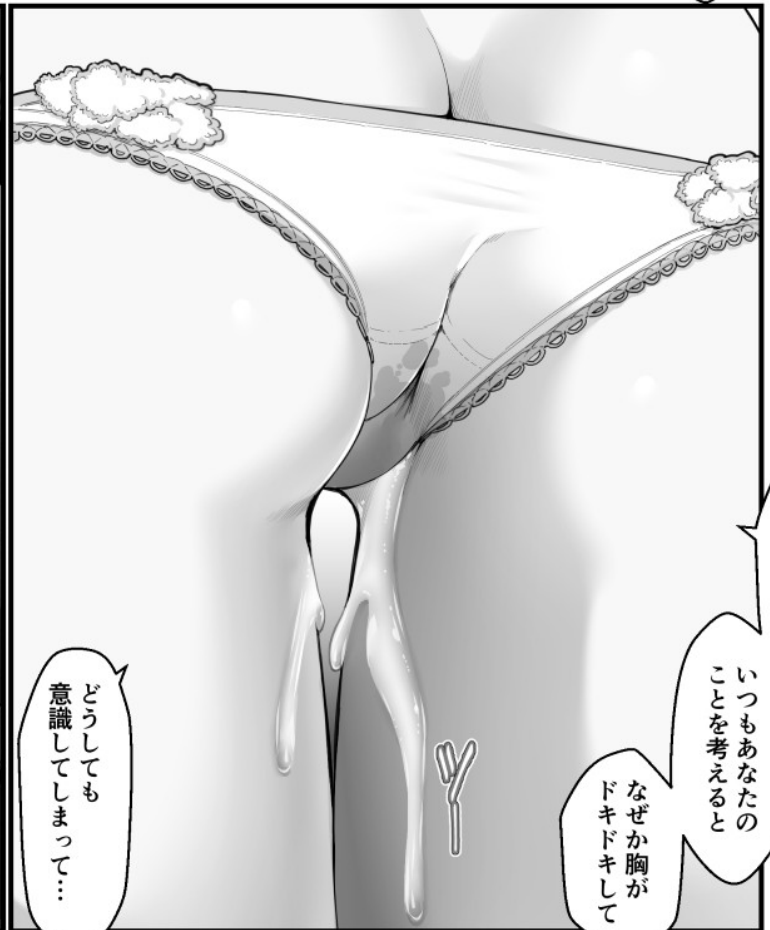
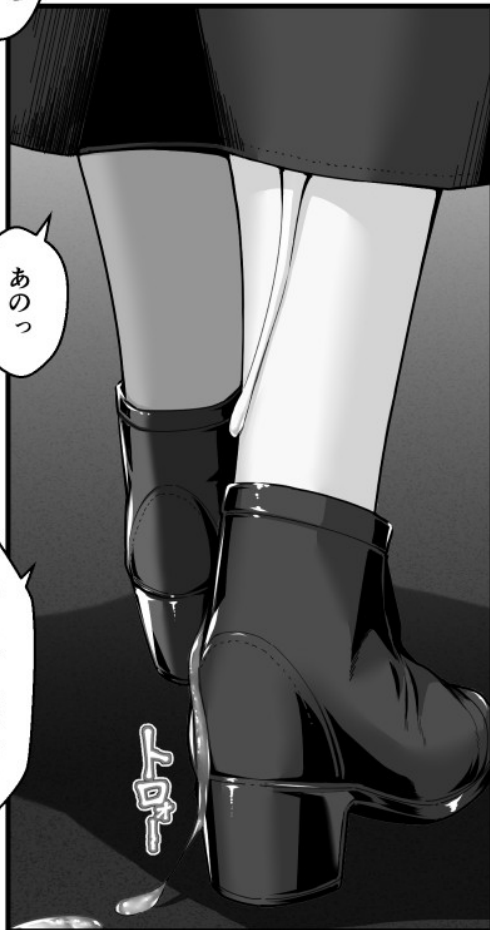
あ、すみません
いつもここで
お見かけしています
から、つい

あなたはわたしのこと
なんて知らないのに
急に声をかけられたら
びっくりしちゃうし
ますよね？

あのっ

も、もし、よかったら
わたしと—

ト早



どうしても
意識してしまって…

なぜか胸が
ドキドキして

そ、その—わたし
いつもあなたの
ことを考えると









ここからは

本の読み過ぎでちょっぴり

視力がおちてしまったおねえさんの

眼鏡着用差分世界線の様子

※おねえさんの心の声が多め※



数週間前—

俺のスマホにいつのまにか
妙なアプリがインストール
されていた

それは、ネットの都市伝説で
まことしやかに存在が囁かれて
いる

《ナノハック》アプリ
と同じものにみえた

いまや疫病対策の名目で
ほぼ全ての人間の体内に
ナノマシンが注入されている

行動履歴や病歴、資産
交友関係、健康状態—

全ての個人情報がこの
ナノマシンを介して
管理されていた

それが世界の常識だ

ウワサの操作アプリはヒトの
体内に注入されたナノマシン
ネットワークに干渉し

管理権限をハックする

これにより対象の人間の言動や
記憶まで操作可能なのだ
—とされていたが

高度に発達したテクノロジー
において、厳重なセキュリティを
突破することは

国の機密組織が莫大なコストを
かけなければ到底、不可能と
されているため

鼻で笑われる眉唾モノな
ウワサだった

このアプリも、そんなウワサを
模した愉快犯だろうと思っ
何度も削除を試みた

消しても、初期化しても
端末を変更しても
このアプリは復活してくる

うす気味悪さと同時に
抗えない興味と好奇心を
覚えた俺は

街の適当な人間に
そのアプリを試してみる
ことにした

そして

どしたん？

ウケル！

ちよま…！

カラダが
勝手に…！

驚くことに、実際にその相手を
思うままに操作できることを
確認できてしまったのだ…！

このアプリはホンモノで
他人を思い通りに操作できる—

とはいえ

このチカラで権力を手に入れる
だとか、そんな煩わしいものに
微塵も興味を持たなかった俺は

今日は
これだけか？

…まあ、いい

スミマセン

他に有益な活用方法を
思いつくこともなく

無気力な日々を
過ごしていた

そして、ある日—

彼女がそこにいた

俺は自分の指がスマホのアプリを操作するさまを

他人の指のように眺めていた

雪森麻衣 24歳

結構イイ大学出てんだ

名： 雪森麻衣 (ゆきもりまい)
性別： 女性
年齢： 24歳

●● — 心身操作の設定 —
【性交同意】 積極的に同意
【操作への抵抗】 最弱
【身体操作範囲】 全て
【精神服従】 なし

【禁止行為】
操作の主導者が不利になる行為すべて

…この設定でいけるかな

ホモ



わたしはあなたに抱いて欲しいです

はい

セッ…え、なに?

聞き間違い…だよな? 今の



キミ、俺とセックスしたいんだよね?

雪森麻衣さん



動けない!!?

キミがそんなにしてほしいって懇願するなんて

わかったキミの望み通りにしてあげるよ

我儘できないの? しょうがないな

はく…

…っ!?

はい、わたしはあなたのことが大好きなので…

こんなところで急にセックスがしたくてセックス…したくて

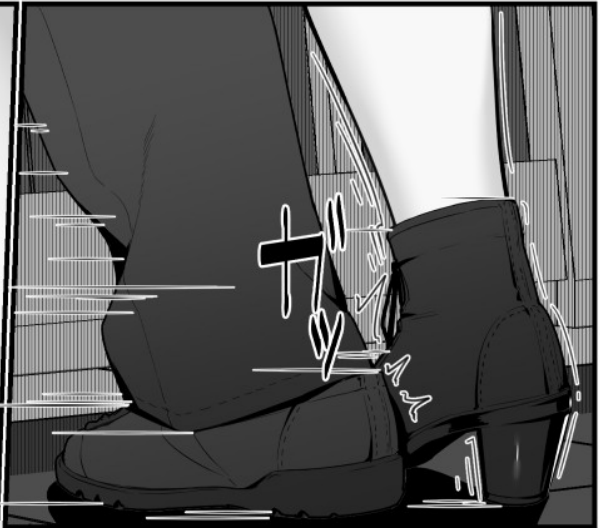
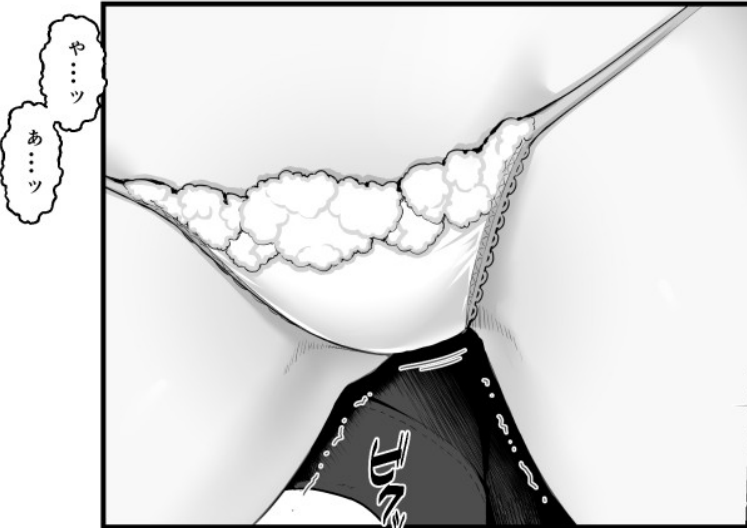
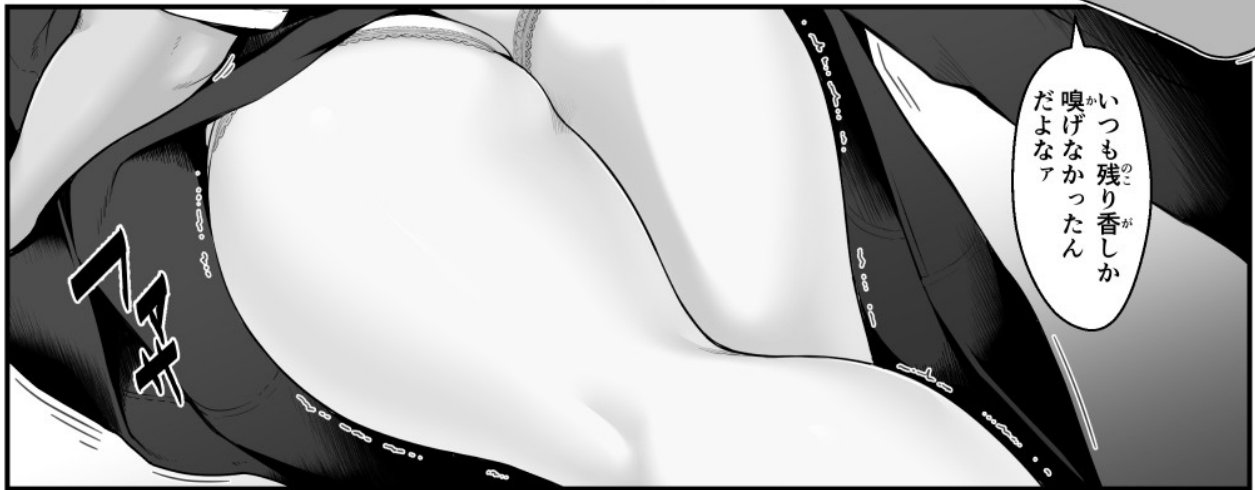
あーマジかいま?

こんなところ?

わたしいま何を!?

え!?

…え…あ…



ああア〜…!!

これが麻衣さんの生おしり…!!

ブルッ

お手入れされたきめ細やかなお肌…!!

新鮮な桃みたくにイ〜イ香りだア〜…!!

!!?

こ、声が…!!

助け呼べない…!?

ひ…あ…ッ

まわりに気付かれないうちに頂きましょうねー

や、ウソ…!!

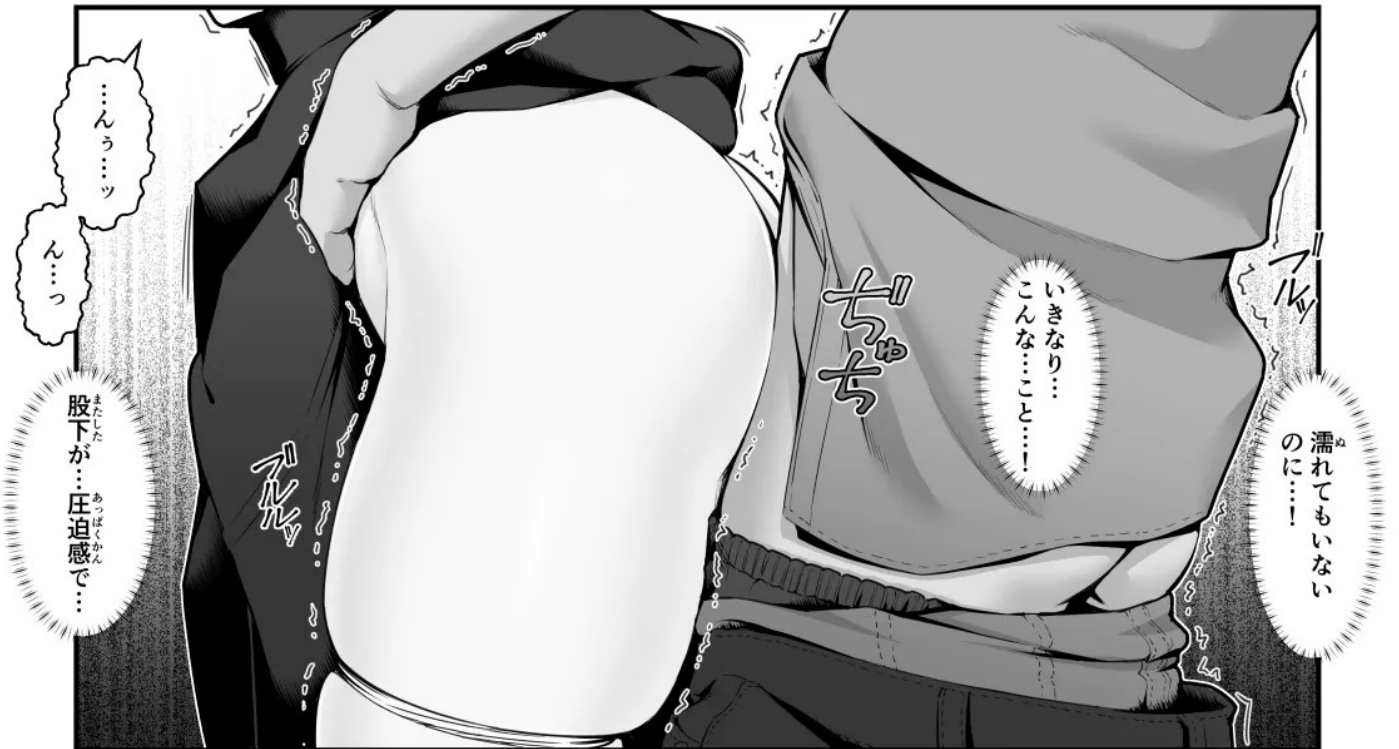
なんで…ッ!?

ブルッ

な、なんで!?

ブルッ

アッ





[性感帯]
感度300%

こんなの感じる
わけないのに…!?

う、うそ…!

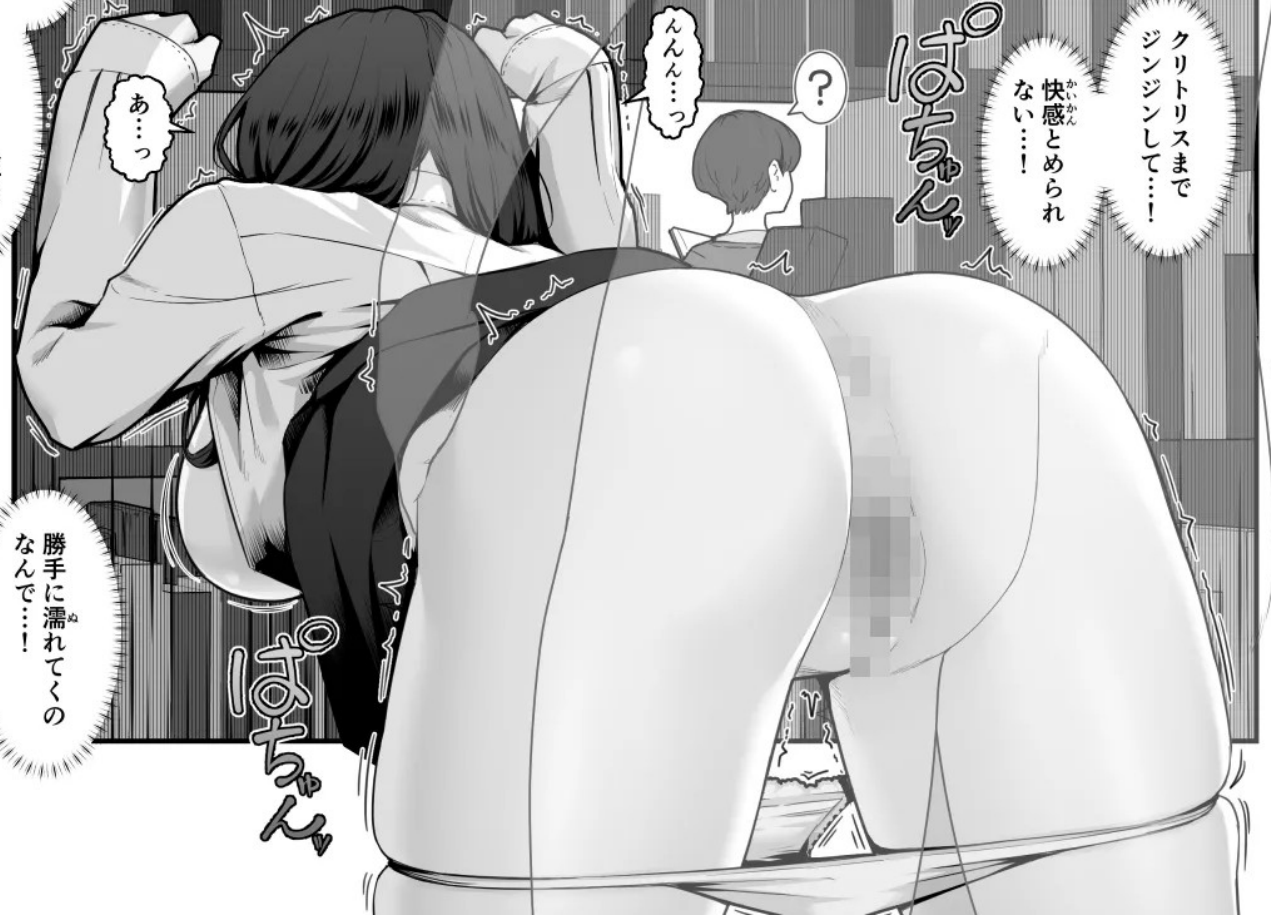
なんで…!?

ゆざ

むい

なに
なんで…!

なんつ…で…抵抗…
でき…ないの…!



クリトリスまで
ジンジンして…!

快感とめられ
ない…!

はちゃん

んん…?

あ…?

勝手に濡れてくの
なんで…!

はちゃん



はちゃん
ん…っ!

抵抗…!
抵抗…
しなきゃ…!

ん…っ!

両脚を…閉じて…!
下半身…下腹部にも
力を込めて

少しでも…
抵抗…を…!

!?

快感…!
はっ

やっ

あっ奥…!
擦れてきもち…いっ

あうんっ

やあん
なんで…!

えっ
えっ

んあっ?

あっ!?

ぶるん



だ、誰か...あ!

...やあっ!

んう...っ!

...?
なんの音...?

アあああッ
麻衣さん...ッ!
麻衣さん...ッ!

あっ

は...っ!

あうん...っ!

あれ?
なんか...急に
ムラムラしてきたあ

このニオイ
なんだっけ...?



ヒ…ッ!!

精液ぜんぶ
射精すよ
飲んで…!

麻衣さんの
膣内に…!

射精るよ
麻衣さん…ッ!!

アア…ッ
射精る…ッ!!

ダ、ダメ…!

こんな…!
こん…なの…ッ!



アア…ッ!!
麻衣…ッ!

麻衣…ッ!

やあまあまあ…!!!

こういう時の
べんり機能
とかあったな

【人払いの結界モード】

他者に対して、指定範囲内のエリアまたは
指定の施設への侵入を禁止します
既に範囲内にいる人物を退去させます



— 詳細設定 —

【退去対象外】 警察 麻衣

ポロポロ

この結界ので
いいか

たしかー

いまのはさすがに
気付かれるか

ずわ

せつきから
へんな音が…

ずわ

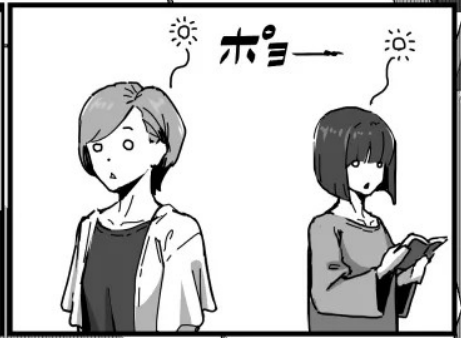
今の声なに？



スゲーな…

おー、みんな
退出していく

スター



ポヨ



けのあ

あ…
けのあ

そんなわけない…っ

そんなわけ

膣内に…射精され
…た…？

わたしの…
おなかに…精液？

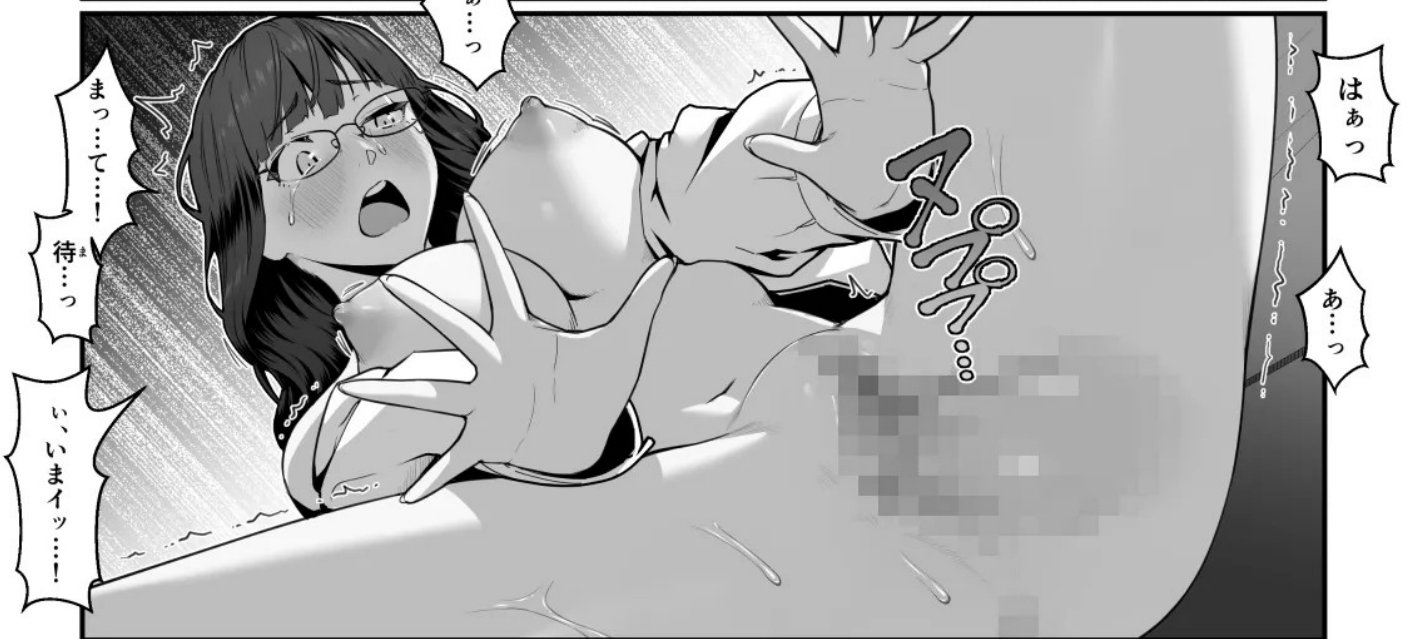
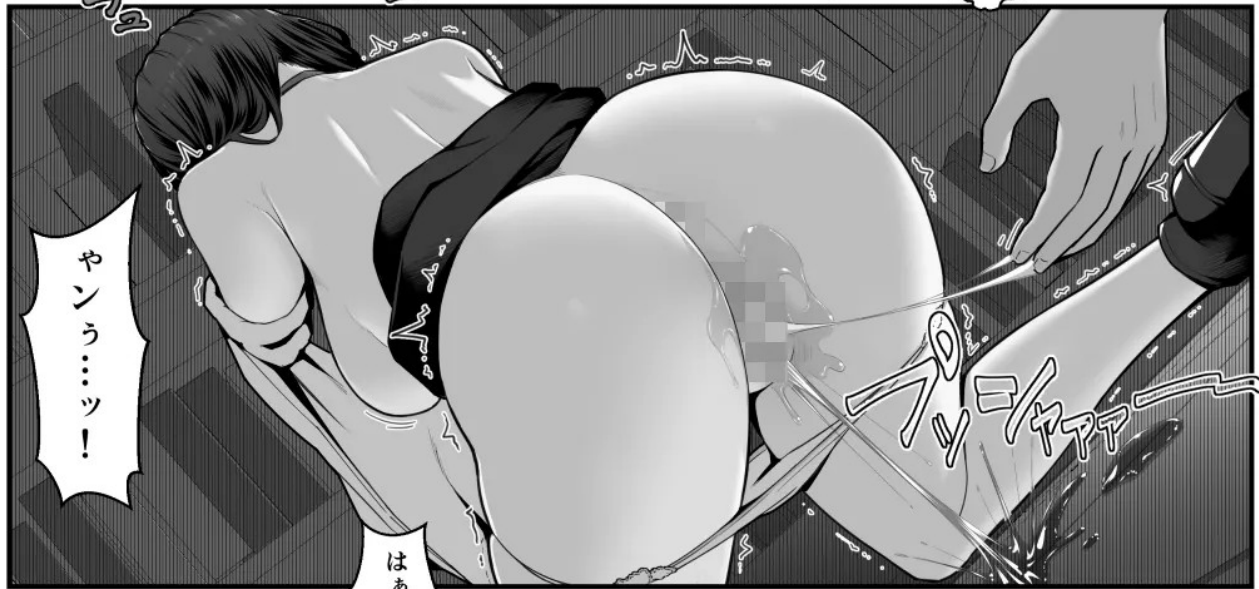
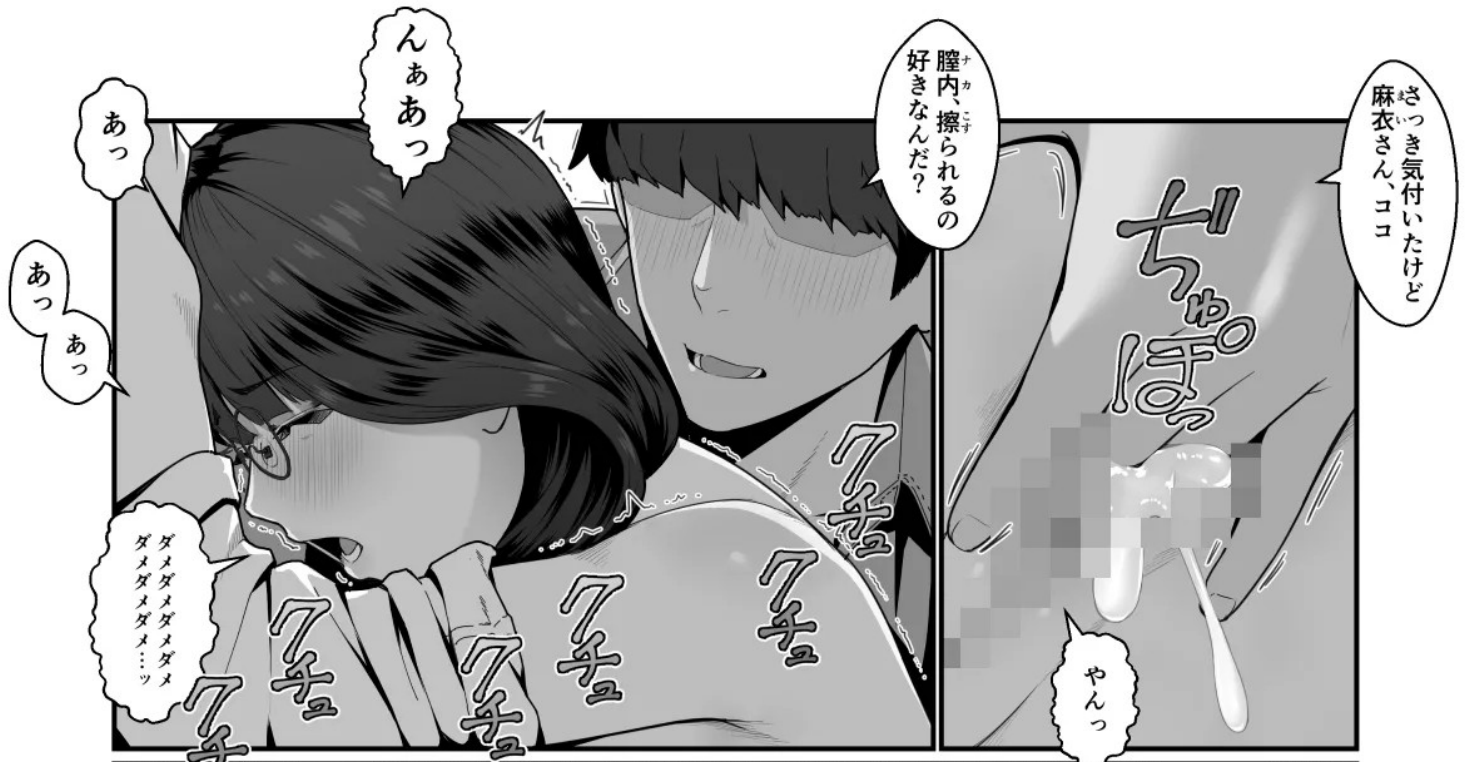
…や、や…あ…

…ない

言ってるだけ…

そ、そんな…こと
あるわけ…

けのあ





突き上げの
いきおい

カラダの
奥まで……!

ちゅちゅ

ぬぐ

ズ

ズ

やんっ♡
あっ

あうんっ♡

スゴ……い……
よおお……!



気持ち……っ
良いよ……お……

くろくろ

ポ

もお、なに……
してるのかー

わかん……ない

ん

ふっ

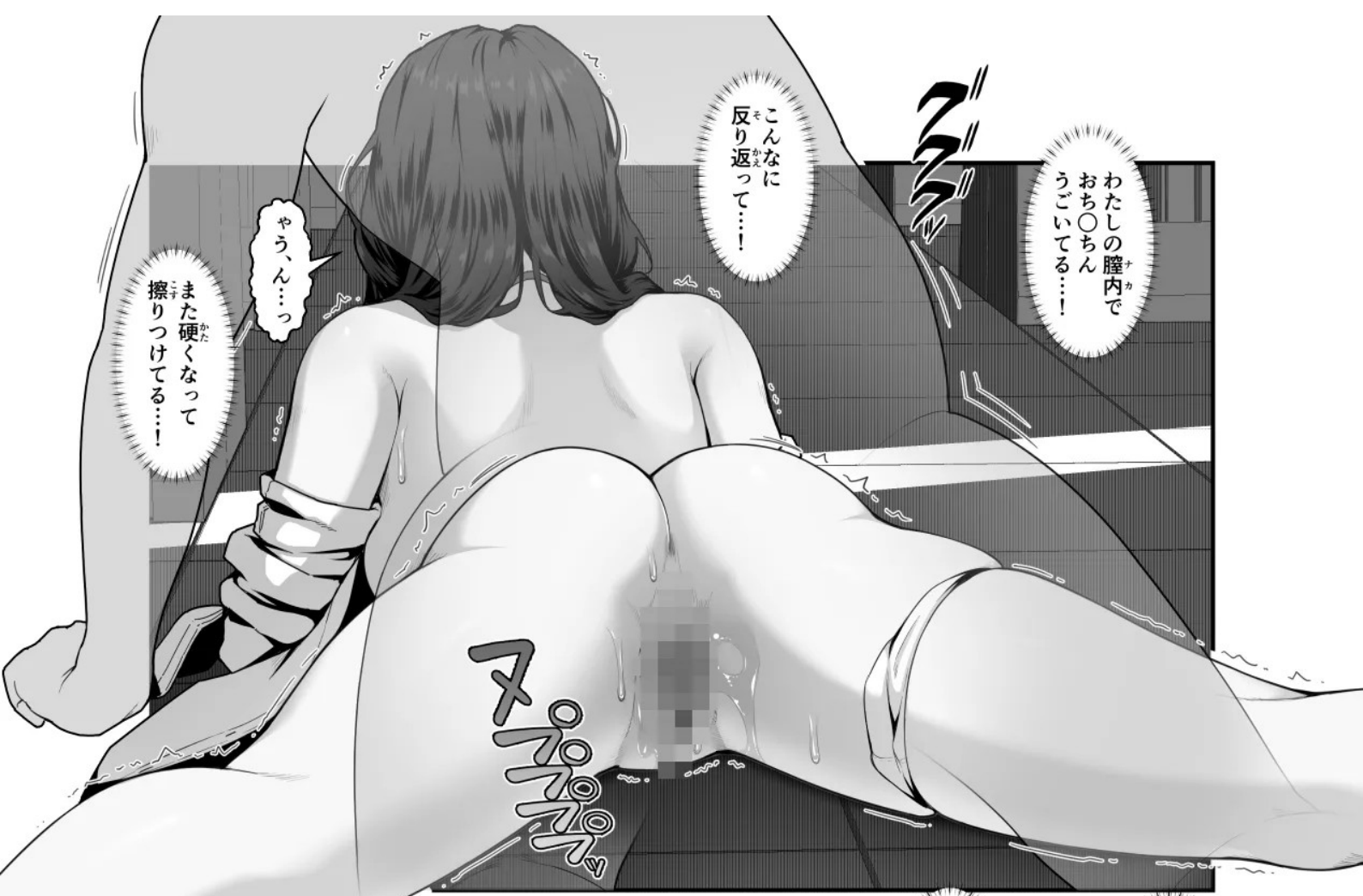
……んんん……っ!

……っ!

ん……っふ

ズ

ズ



わたしの膣内でおち○ちんうごいてる…!!

こんなに反り返って…!!

やうん…っ

また硬くなって擦りつけてる…!!

フワフワ



こんなのダメなのにい…!!

わたしの尻肉でもっとおち○ちんしごかせたい

ぬちぬち

ハズハズ

わたしのカラダと膣内でもっとおち○ちんガチガチにさせたい…!!

ん…っ
ふ…ッ

んうんんん…!!



そこ
ばかりい...ッ!

なんで...!

お...く...!

ズン

ズンズン

そこお...!

♡...♡
♡...♡
♡...♡



んああ...ッ

♡...♡
♡...♡
♡...♡
あ、はあ...ッ!

イ...ク...ウッ!

ゴクゴク

♡...♡
♡...♡
♡...♡



おっ

んおっ

おっ

ほ...ッ

♡...♡
♡...♡
♡...♡
おおおん...ッ!

は...ッ
ああ...!

きもち...い!

きもち...い!

♡...♡
♡...♡
♡...♡
おおおん...ッ!

きもち...い!

ほおちゃん

ほおちゃん

ほおちゃん

♡...♡
♡...♡
♡...♡



イッ
ク
ク
ク

あ

イッ
ク
ク
ク

は
る
る
ん

ぶ
る
ん

ア
ッ
ッ
ッ

ア
ッ
ッ
ッ

麻衣
イ
イ
イ
ッ
ッ
!!

オ
ア
ア
ア
ア
ア
ッ
!
麻衣
イ
ッ
!

ぬ
る
る

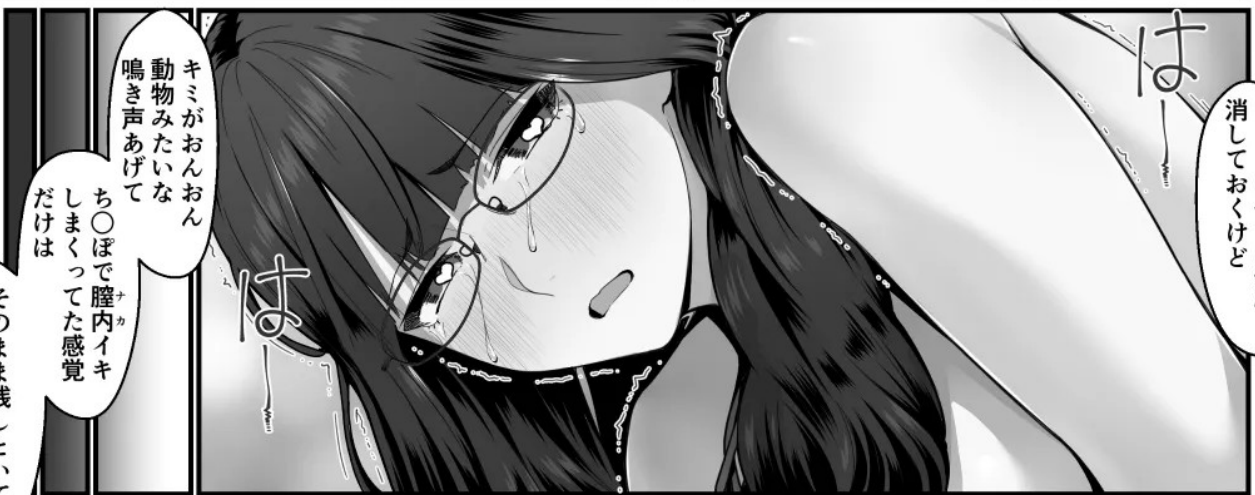
ぬ
る
る





行動指示—
『まいにち図書館に
通って俺に会う』と

これから毎日
タップリ溢れるまで
膣内射精してあげる
からね、麻衣さん

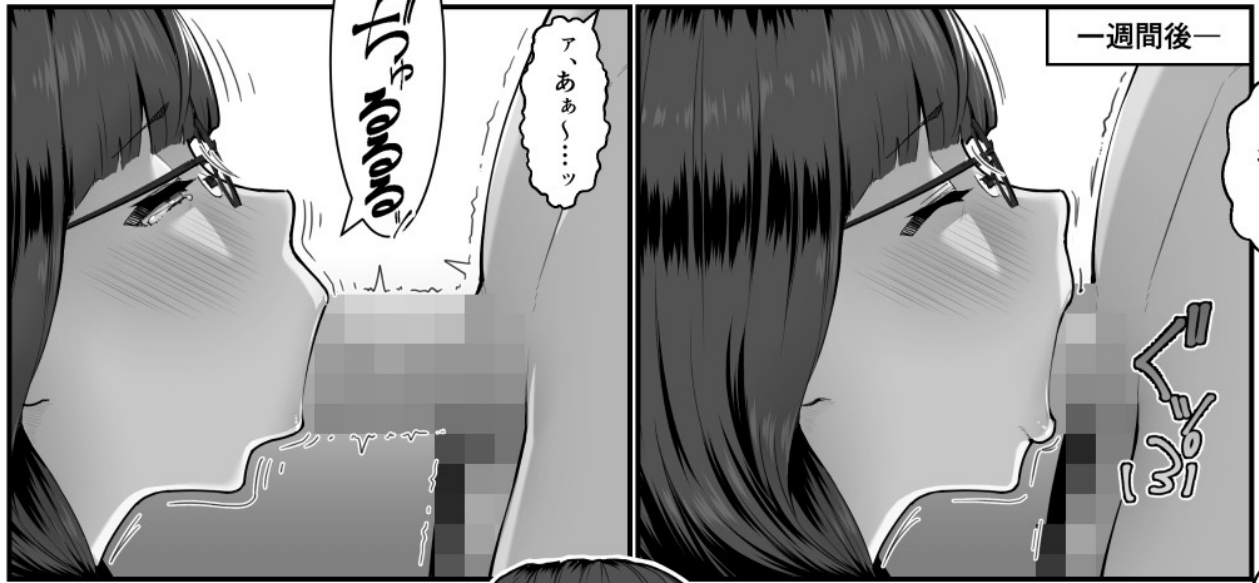


ああ
ここでの俺との記憶は
消しておくけど

キミがおんおん
動物みたいな
鳴き声あげて

ち○ぽで膣内イキ
しまくった感覚
だけは

そのまま残しといて
あげるからね—



一週間後

お...おオ...ツ

ア、ああ...ツ

アッ



麻衣さん、フェラすっごいよ...オ

俺は毎日、感度300%設定で
数時間をかけた麻衣さんとの
腔内射精セックスを繰り返した

一週間も経つと
もう最初のキスだけ
操作したら

操作やめてもフツーに
俺の思い通り

従順に身体をまかせて
くれるようになった

記憶を消してるせいで
俺とは毎回はじめてだと
思ってるだろうけど

感度マシン設定した毎日の
腔内射精セックスのせいで
本能から淫欲ひき出されて

もう彼女の意思というより
快感におぼれた彼女のカラダが
ち○ぽ求めてきてるみたいだ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

他の連中の前では
清楚で可憐な淑女の
麻衣さんが

ビクッ
ビクッ

俺の前では

ぬちゃあ



犯されてるのを
くやしそうに
認識しながらも



自ら激しく腰を振り
淫らに求めてくるー

あっ
あっ
きもちい...っ
おま〇こお...っ!

んああっ

おま〇こ
またイッちゃ...ッ!

やああああん...ッ!

あぶなっかしいんでもう
俺以外には反応しないよう
設定しておこう...



二週間後

—こんにちは

好き…!

あなたのぜんぶが
大好き…!

本、お好きなんですわね

好き…!

【雪森 麻衣さんの性交履歴】



膣内射精 :	24回	カラダの奥が熱い!	(今日)	+3
精飲 :	8回			+1
絶頂 :	33回			+5
失神 :	1回			+0

あ、すみません
いつもここで
お見かけしています
から、つい

あなたはわたしのこと
なんて知らないのに

急に声をかけられたら
びっくり…しちゃい…
ますよね?

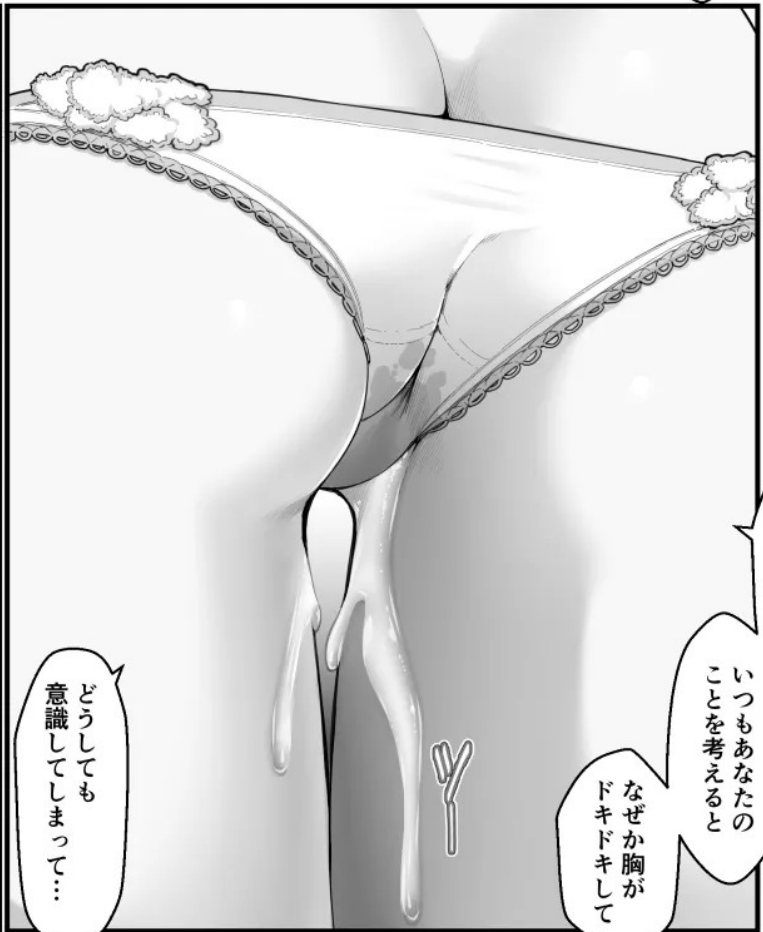
愛してる…!

あ のっ

も、もし、よかったら
わたしと—

愛してる…!

ト早

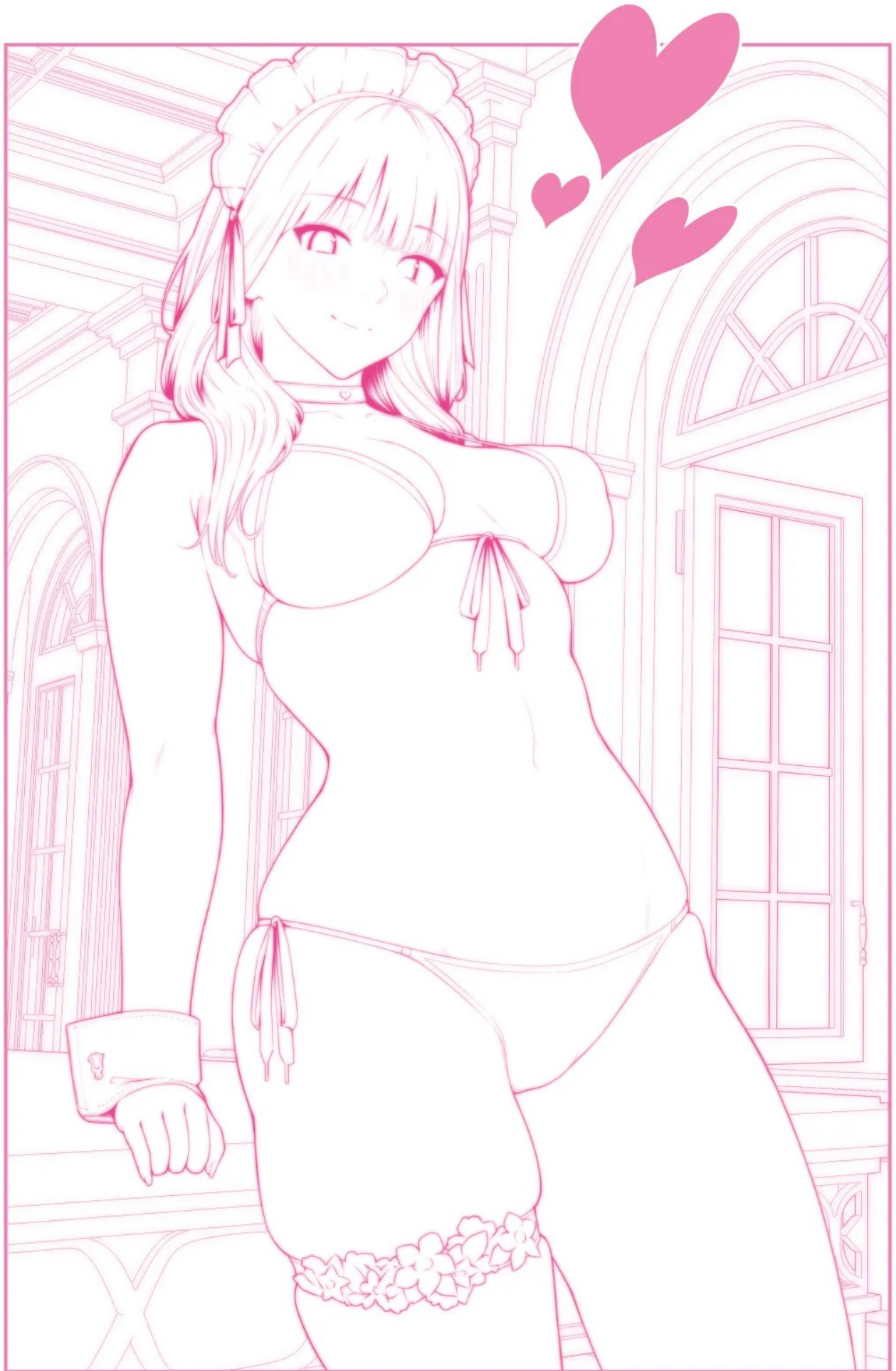


そ、その—わたし

いつもあなたの
ことを考えると

なぜか胸が
ドキドキして

どうしても
意識してしまって…



『わからせアプリ Z』



— あらすじ —

『俺』は気づいてしまった
自分が《時空をかけるおっさん》になってしまっていることに—
そんなことよりナカダシしたい…！

希少なおっさんが《おっさん保護法》に守られた世界で目覚めた俺だったが、
この学園内では女の子と自由にイチャイチャができないというのだ

そして—
Z級の超絶神アプリを手に入れ意気揚々と性欲ライフを満喫しようとする
俺の前に学園からのおっさん追放を画策する生徒会役員たちがあらわれた！

生意気な彼女たちを”わからせる”には

作家：ななひめ
総ページ数 135ページ
モノクロ漫画 60ページ(巻頭カラー17ページ)
カラーイラストその他 69ページ(差分含む)

『おねえさんの気持ち』



— あらすじ —

超少子高齢化の末、激減してしまった若年世代を回復させるため、AIによる性交相手の自動マッチングが先進国の国策として行われていた—はずだったが、

既におっさんである『俺』は、AIにすら全く相手にされないでいた。

そして—

もはや自分にはマッチングなど縁がないと忘れかけていた頃、突然、指定の『交流』施設へ赴くようAIからの連絡が届いたのだが…。

※おねえさんは途中まで睡眠しています。

カラー漫画 16ページ
イラスト 29枚(差分含む)

作家:ななひめ

『メイドさんの気持ち』



— あらすじ —

超少子高齢化の末、AIによる性交マッチングと質の良い精液が求められるようになった世界。性欲を持て余すおっさんである『俺』は、とある公募に参加してみた。なんでも国による新たな『搾精』施設の体験モニタリングらしく、なんと報酬までもらえるらしい。

搾精施設とはいえ、公募内容には女の子とイチャイチャできるような記述もなく、あくまで施設と備品設備に関する使用感をモニタリングするというものだった。ナビに案内されるまま搾精施設とされるお屋敷を訪れた俺を待っていたのは、お人形さんのように可憐なメイドさんだった。どうやら彼女は、家事など身の回りのお世話をしてくれるらしい。

感情の起伏が薄そうな印象の彼女の話聞いてみると
'快感というものを感じたことがない'
ということなのだが—。

カラー漫画 73ページ
イラスト 12枚(本編テキストなし差分)
作家:ななひめ

『おねえさんはナマ配信がお好き』



— あらすじ —

元エリートニートであり今では推しへのお布施が生きがいの『オレ』

ある日突然、その'おねえさん'は隣の部屋へと越してきた—

おねえさんの魅力に抗えなかった『オレ』は
はやくもその日ひとりソロフィーバーをキメてしまうのだが、
あくまでそれは突然の不可抗力によるものでありノーカンである
推しのVタレントへの想いは変わらず健在なのだ

そんな中、推しのヴァーチャルタレント『天御堂ゆりか』に関する
あるひとつの『謎』が持ち上がる—

そして、さらに
憧れのおねえさんと親しくなり、
ちょっとしたはずみが大胆な行動へと駆り立て—

モノクロ漫画 53ページ(巻頭カラー5ページ)

モノクロイラスト 4枚

カラーイラスト 13枚(差分含む)

作家:ななひめ

『おねえさんの^{トシヨ}図書カツ』

著作者 : 春巻クリスティン
サークル : ななひめ

Fantia(支援窓口) : <https://fantia.jp/fanclubs/126>

pixiv FANBOX : <https://www.pixiv.net/fanbox/creator/54347>

M i s s k e y : <https://misskey.io/@Nanahime>

※この作品はフィクションであり、実在する人物・団体等とは一切関係ありません。

このコンテンツに記録されたデータは著作権法上の保護を受けています。
本コンテンツの一部または全部について著作者からの文書による承諾を得ずに、
いかなる方法においても無断で、複写・複製・加工・配布することを禁じます。

本コンテンツは成人向け作品として適切な処置のもと販売されております。

年齢詐称や非正規手段による入手、又はその他のいかなる事由により、

本コンテンツが、直接または間接的に損害を生じさせても、

著作者は一切の責任を負いません。